

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成29年11月24日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、私からお手元の広報日程に基づきまして補足説明を申し上げます。

本日は補足説明は1件でございます。

1ページおめくりいただきまして、2ページ目上段、11月28日火曜日の（3）でございます。第18回東海再処理施設等安全監視チームの会合の開催を予定しております。議題は2件ございます。

まず、議題の1といたしまして「ガラス固化処理計画の見直しについて」。こちらはガラス固化処理の事業につきまして、12.5年で進めていくという計画になってございますが、その方法の詳細につきまして、前回に引き続き説明を受け、議論をしていくという予定でございます。

続きまして、議題の2は「施設中長期計画に係る『廃棄物の処理』の進捗状況について」ということでございます。今回は核サ研、核燃料サイクル工学研究所における廃棄物処理の状況につきまして、説明を聴取し、議論をするということを予定しております。

このほか、下段の11月30日の審査会合、また、12月1日の審査会合につきましては、議題の詳細は未定でございます。固まり次第、お知らせをさせていただきたいと思っております。

私からは以上でございます。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問の方をお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。ヒガシヤマさん。

○記者 朝日新聞のヒガシヤマです。

前回出ていたら恐縮なのですがすけれども、もんじゅの廃止監視チームのところなのですが、この間、文科省の方で会合が開かれまして、一応、敦賀市長、西川知事とも、廃止措置申請を出すということについては一定の理解をするということでもとまったのですが、JAEAの方から近く持ってくるというような話はあるのでしょうか。

○大熊総務課長 もんじゅ廃止措置計画の関係の御質問ですけれども、今お話がございましたように、関連の協議会ですか、が開催をされたといったことなどにつきましては、私どもも報道などで承知をしておりますけれども、具体的に廃止措置計画提出がいつごろありそうかといったような連絡は、私どもにはまだ来ておりません。

○司会 ほか、ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上とさせていただきます。お疲れさまでした。

—了—